



2018年5月号

 青森銀行

最近の県内経済は、緩やかに回復している。

<p>個人消費</p>	<p>個人消費は、足元やや低下。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月の百貨店・スーパー販売額(速報ベース、店舗調整後)は前年同月比1.5%減と3カ月連続のマイナス。百貨店が同2.9%減、スーパーが同1.0%減となった。 ・3月の各種小売業態販売額は、コンビニエンスストア(全店ベース)が前年同月比2.4%増となった。その他の小売業態(全店ベース、増加率)は、家電大型専門店が同0.6%減、ドラッグストアが同7.2%増、ホームセンターが同4.0%増となった。 ・3月の自動車販売台数は登録車、届出車(軽自動車)合計で前年同月比4.6%減の7,677台と3カ月連続のマイナスとなった。登録車が同7.6%減と再びマイナス、届出車は同0.6%減と2カ月連続のマイナスとなった。
<p>住宅投資</p>	<p>住宅投資は、足元減少。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比2.9%減と再びマイナスとなった。持家が同7.1%減、貸家が同27.9%減、給与住宅が同1,400.0%増、分譲住宅が同43.9%増となった。
<p>公共投資</p>	<p>公共投資は、足元低下も堅調に推移。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月の公共工事請負額は、全体で前年同月比40.0%減の70億4,100万円となり、3カ月連続のマイナスとなった。県が同16.1%増となったものの、国(含む独立行政法人等)が同74.9%減、市町村が同36.1%減となり全体を押し下げた。なお2017年度の累計請負額は前年度比3.3%減の1,711億6,700万円となった。
<p>一次産業</p>	<p>〔農業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産省の発表によると、2017年県産米の相対取引価格(2018年3月)は、「つがるロマン」が前年同月比11.4%上昇の1万5,039円、「まっしぐら」が同14.2%上昇の1万5,027円となった。 ・2017年県産リンゴ販売は、3月の県外出荷量が前年同月比13.3%減、消費地市場価格が同23.0%上昇となり、県外市場販売額は同6.5%増となった。 <p>〔漁業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月の八戸港水揚げは数量が前年同月比52.3%減、金額が同67.8%減。
<p>生産活動</p>	<p>生産活動は、足元上昇。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月の鉱工業生産指数(季節調整値)は、前月比2.7%上昇の109.8と6カ月ぶりに上昇した。業務用機械が大幅上昇したほか、食料品も上昇し全体を押し上げた。 ・原指数では、電子部品・デバイス、業務用機械が上昇したものの、食料品、鉄鋼、パルプ・紙などが低下し、前年同月比0.6%低下の99.7と4カ連続で前年同月を下回った。
<p>設備投資</p>	<p>設備投資は、足元上昇。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月の建築物着工床面積(民間非居住用)は、前年同月比73.1%増の3万3,748㎡と、7カ月ぶりに前年同月を上回った。
<p>雇用動向</p>	<p>雇用動向は、改善している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月の有効求人倍率は1.33倍と前月比0.01ポイント上昇し、1963年の集計開始以来の最高値を更新した。業種によっては人手不足が課題となっている。

一次産業

米

「つがるロマン」、「まっしぐら」とも前年同月上昇

農林水産省が発表した「2017年産米の相対取引価格・数量(2018年3月)(速報)」によると、県産米の相対取引価格(玄米60kg当たり税込み価格)は、「つがるロマン」が前年同月比11.4%上昇の1万5,039円、「まっしぐら」は同14.2%上昇の1万5,027円となった。

全銘柄平均価格は1万5,673円となり、前月比0.4%下落、前年同月比9.5%上昇となった。価格が最も高かったのは、新潟「コシヒカリ(魚沼)」で2万902円であった。前年同月比で見ると、上昇幅が大きかったのは、北海道「きらら397」(15.5%)、茨城「あきたこまち」(15.4%)、福島「コシヒカリ(浜通り)」(14.8%)、秋田「ひとめぼれ」(14.7%)などであった。

● 2017年産米(東北・北海道主要銘柄)の相対取引価格の推移

(単位:円/玄米60kg税込、%)

産地	品種	17年9月	17年10月	17年11月	17年12月	2018年1月	18年2月	18年3月	前月比	17年3月	前年同月比
青森	つがるロマン	-	14,818	14,690	15,118	15,041	15,356	15,039	-2.1	13,502	11.4
	まっしぐら	14,249	14,569	14,619	14,805	14,862	15,125	15,027	-0.6	13,164	14.2
岩手	ひとめぼれ	15,079	15,178	15,059	15,213	15,090	15,193	15,158	-0.2	13,792	9.9
宮城	ひとめぼれ	15,105	15,324	15,700	15,478	15,429	16,011	15,524	-3.0	13,974	11.1
秋田	あきたこまち	15,579	15,659	15,987	15,956	15,941	15,946	16,196	1.6	14,153	14.4
山形	つや姫	-	18,076	18,122	18,189	18,057	18,287	18,360	0.4	17,698	3.7
北海道	ななつぼし	15,874	15,840	15,646	15,922	15,785	16,305	16,355	0.3	14,387	13.7
北海道	ゆめぴりか	17,694	17,525	17,504	17,480	17,387	17,363	17,117	-1.4	17,189	-0.4
全銘柄平均価格		15,526	15,501	15,534	15,624	15,596	15,729	15,673	-0.4	14,307	9.5

(注)相対取引価格は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格(運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米価格)を加重平均。

資料出所:農林水産省「2017年産米の相対取引価格・数量(2018年3月)(速報)」

りんご

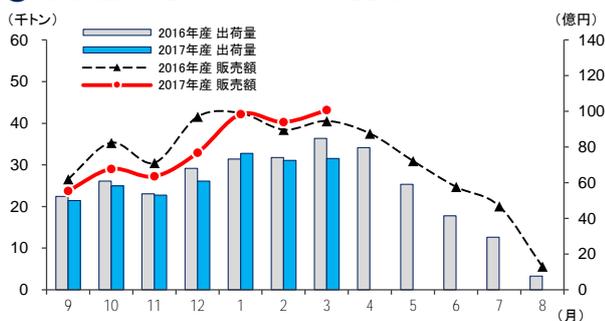
県外市場販売額、前年同月比6.5%増

2017年県産りんご販売、3月の県外出荷量は前年同月比13.3%減の3万1,541トンとなった。これは平年の3月出荷量を12.8%下回る水準である。

価格面をみると、産地価格は、入荷量が少ない上に、普通冷蔵の「サンふじ」の入荷が終盤を迎え、前年同月比77.9%上昇、平年比較で35.2%上昇の242円/kgとなった。消費地市場価格は、果実全体の入荷量が少なく高値基調の中、食味が良く、販売しやすい小ぶりなものが多かったことから、全種平均で、前年同月比23.0%上昇、平年比較で14.4%上昇の326円/kgとなった。この結果、県外市場販売額は前年同月比6.5%増、平年比較では1.9%増の100億7,100万円となった。

(注)平年とは、月毎の過去5年間の中庸3カ年平均値である。

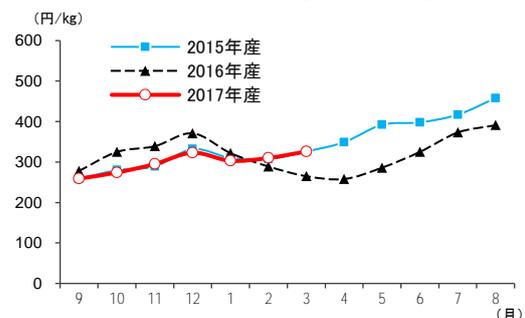
● リンゴ販売 県外市場販売動向



資料出所:県りんご果樹課

(注)出荷量:生食用(県外市場、輸出、小口他)
販売額:小口、加工向けを除く販売額

● 消費地市場価格の推移(全種平均)



資料出所:県りんご果樹課

一次産業

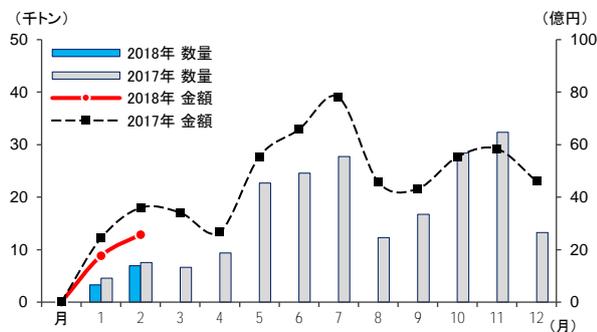
海面漁業

ホタテガイ（成貝）等が大幅減少、数量、金額ともにマイナス

2月の本県海面漁業は、漁獲数量が前年同月比7.8%減の6,962トン、漁獲金額が同28.6%減の25億6,809万円となった。前年同月に比べ、ホタテガイ（成貝）等の漁獲数量・金額が大幅に減少したことが影響した。

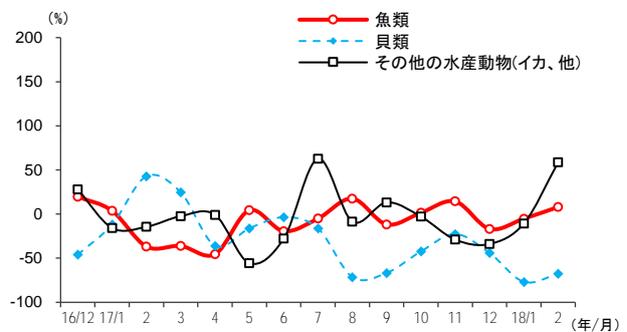
魚種別にみると、「魚類」は、タラ、ババガレイ、サクラマスなどの水揚げが増加した。数量が前年同月比22.0%増の1,589トン、金額は、同8.0%増の5億2,840万円となった。「貝類」は、ホタテガイ（成貝）等が大幅に減少し、数量が同36.6%減の3,432トン、金額は同67.7%減の7億3,898万円となった。「その他の水産動物」は、八戸港の中型イカ釣り船の水揚げが2月に前倒しされたことから、昨年は3月に集中した水揚げが2月に集中し、数量が同134.2%増の1,934トン、金額は同58.6%増の12億9,598万円となった。

● 海面漁業 漁獲数量と金額



資料出所:青森県農林水産部

● 魚種別漁獲金額(前年同月比増加率)



資料出所:青森県農林水産部

八戸港水揚げ

水揚げが2月に集中したため、数量、金額ともに過去10年で最低

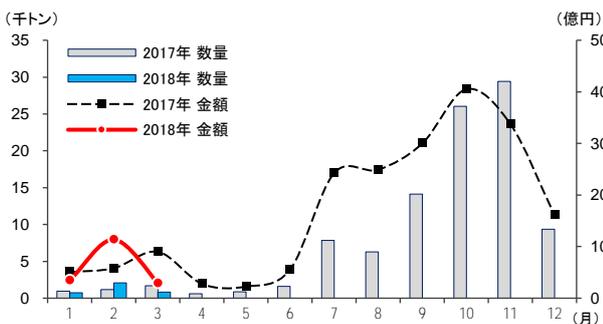
3月の八戸港水揚げは、数量が前年同月比52.3%減の807トン、金額は同67.8%減の2億8,973万円となり、数量、金額ともに3月としては過去10年で最低となった。

イカ釣り漁は、例年3月の中型イカ釣り船の水揚げが2月に前倒しされたことから、数量が前年同月比で97.6%減の21トン、金額は同97.9%減の1,255万円と大幅に減少した。

大中型まき網漁は、前年と同様、八戸港への水揚げはなかった。

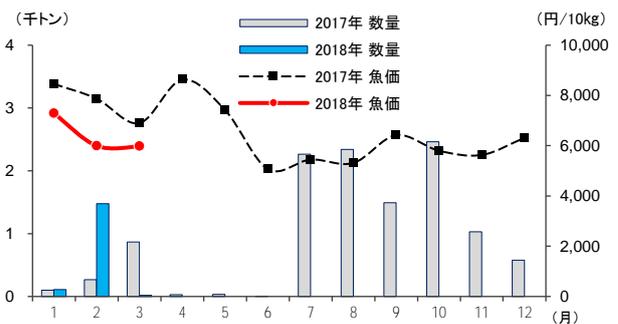
機船底引き網漁は、八戸前沖のタラヤスケトウタラ漁が、シケによる操業日数減から、数量が前年同月比10.8%減の578トンとなったものの、単価上昇により金額は同1.2%増の2億2,430万円となった。

● 八戸港水揚げ高



資料出所:八戸市水産事務所

● イカの水揚げ数量と魚価



資料出所:八戸市水産事務所 (注)2016年4月は水揚げ実績なし

二次産業

鉱工業生産

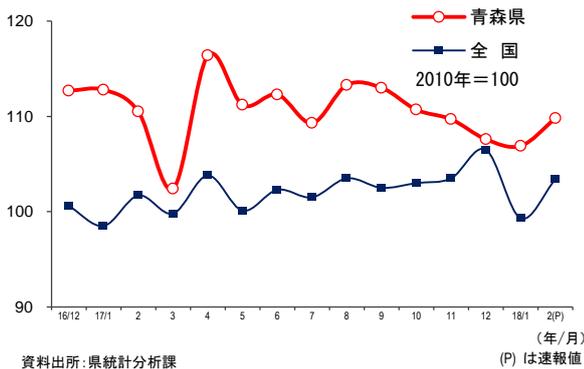
6カ月ぶりに上昇、業務用機械が大幅上昇

2月の鉱工業生産指数(季節調整済速報値、2010年=100)は前月比2.7%上昇の109.8となり、6カ月ぶりに上昇した。

主要6業種をみると、電気機械が前月比14.5%、パルプ・紙が同7.7%、電子部品・デバイスが同3.9%、鉄鋼が同3.9%低下したものの、業務用機械が同18.6%、食料品が同0.5%上昇した。

原指数で前年同月と比較すると、電子部品・デバイス、業務用機械は上昇したものの、食料品、鉄鋼、パルプ・紙、電気機械が低下し、前年同月比0.6%低下の99.7と4カ月連続で前年同月を下回った。

● 鉱工業生産指数



● 業種別生産指数 (2018年2月)

業 種 ()内は一万分比ウエート	季節調整済指数		原 指 数	
	2010年 =100	前月比 (%)	2010年 =100	前年同 月比 (%)
鉱 工 業 (10,000.0)	109.8	2.7	99.7	△ 0.6
食 料 品 (2,410.0)	99.3	0.5	88.3	△ 11.7
鉄 鋼 (1,200.9)	93.4	△ 3.9	79.4	△ 8.7
電子部品・デバイス (1,048.2)	165.8	△ 3.9	153.1	7.4
業務用機械 (1,005.1)	123.2	18.6	126.9	6.2
パルプ・紙 (722.3)	87.1	△ 7.7	81.4	△ 7.2
電気機械 (429.2)	88.5	△ 14.5	73.4	△ 3.3

資料出所: 県統計分析課

設備投資

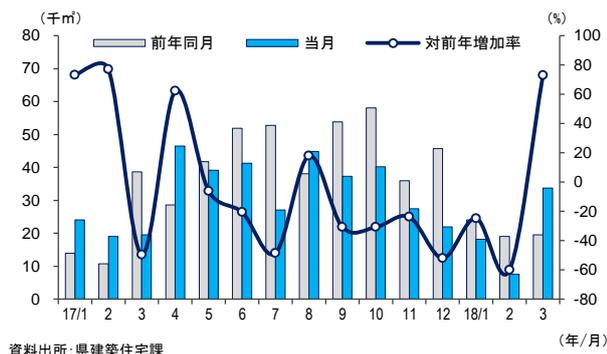
建築物着工床面積 (民間非居住用)、7カ月ぶりのプラス

3月の建築物着工床面積(民間非居住用)は、前年同月比73.1%増の3万3,748㎡と、7カ月ぶりに前年同月を上回った。

用途別着工床面積をみると、製造業・鉱業・建設業用が前年同月比4,007.0%増の1万7,619㎡、農林水産業用が同2,640.9%増の1,809㎡、運輸・通信業用が同2,528.3%増の5,572㎡と全体を押し上げた。

一方、他に分類されない建築物他が前年同月比83.4%減の724㎡、卸・小売業用が同58.9%減の3,480㎡、医療、福祉用が55.9%減の56㎡、教育、学習支援業用が同24.9%減の2,423㎡、その他のサービス業用が同20.8%減の2,065㎡とそれぞれ減少した。

● 建築物着工床面積(民間非居住用)



● 用途別着工床面積(民間非居住用)

用途別	2018年3月 (㎡)	2017年3月 (㎡)	前年同月比 (%)
農林水産業用	1,809	66	2,640.9
製造業、鉱業、建設業用	17,619	429	4,007.0
卸・小売業用	3,480	8,459	△ 58.9
運輸・通信業用	5,572	212	2,528.3
教育、学習支援業用	2,423	3,226	△ 24.9
医療、福祉用	56	127	△ 55.9
その他のサービス業用	2,065	2,608	△ 20.8
他に分類されない建築物他	724	4,369	△ 83.4
合 計	33,748	19,496	73.1

資料出所: 県建築住宅課

二次産業

公共工事

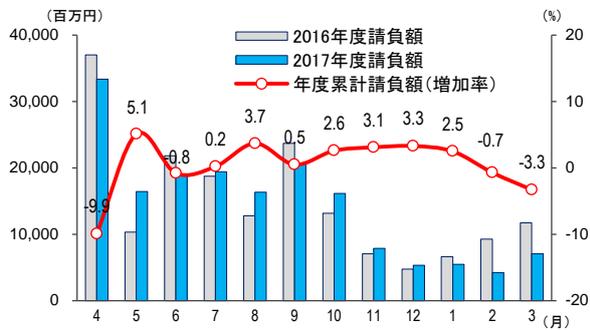
国、市町村が減少、3カ月連続のマイナス

3月の東日本建設業保証(株)の保証取扱いによる公共工事請負額は、前年同月比40.0%減の70億4,100万円となり、3カ月連続のマイナスとなった。

発注主体別の請負額は、国(含む独立行政法人等)では、防衛省が増加したものの、国土交通省で大幅に減少し、同74.9%減の16億200万円となった。県は県土整備部が増加し、同16.1%増の43億500万円となった。市町村は、東北町や青森市などで増加したものの、八戸市、十和田市、弘前市などで減少し、同36.1%減の10億2,300万円となった。

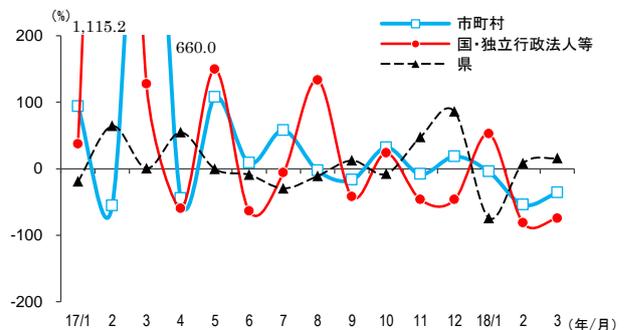
2017年度累計の公共工事請負額は、県や市町村が増加したものの、農林水産省を除く国と、独立行政法人等の大幅な減少により、前年度比3.3%減の1,711億6,700万円となった。

● 公共工事請負額



資料出所: 東日本建設業保証(株)

● 発注主体別・月別請負額の推移(前年同月比増加率)



資料出所: 東日本建設業保証(株)

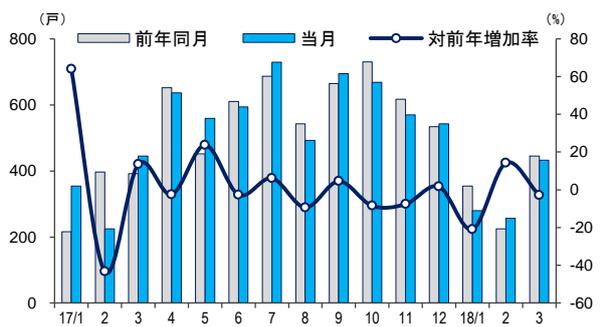
住宅着工

前年同月比2.9%減、再びマイナスへ

3月の県内新設住宅着工戸数は、前年同月比2.9%減の432戸となり、再びマイナスとなった。利用関係別では、持家が同7.1%減、貸家が同27.9%減、給与住宅が同1,400.0%増、分譲住宅が同43.9%増となった。

地域別にみると、全体では、青森市や十和田市などで増加したものの、八戸市や弘前市などで減少した。持家は、弘前市などで増加したものの、八戸市や郡部などで減少した。貸家は、十和田市や郡部などで増加したものの、弘前市、八戸市などで減少した。給与住宅は、八戸市などで減少したものの、青森市で増加した。分譲住宅は、五所川原市やむつ市などで減少したものの、青森市、弘前市、八戸市などで増加した。

● 新設住宅着工戸数



資料出所: 県建築住宅課

● 利用関係別戸数

利用関係別戸数

(単位: 戸, %)

	2018年 3月	2017年 3月	前年 同月比
持家	237	255	△ 7.1
貸家	106	147	△ 27.9
給与住宅	30	2	1,400.0
分譲住宅	59	41	43.9
総戸数	432	445	△ 2.9

資料出所: 県建築住宅課

三次産業

百貨店・スーパー販売

百貨店・スーパーの売上、3カ月連続マイナス

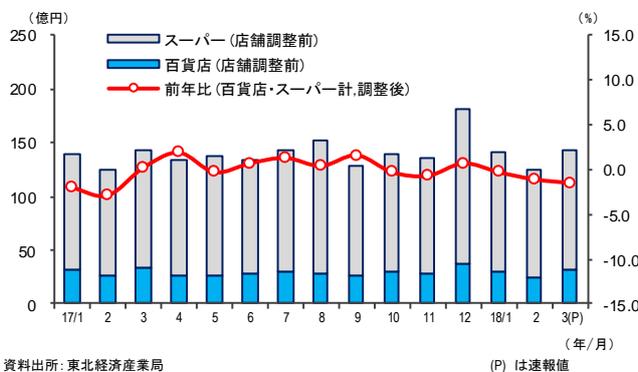
3月の県内百貨店・スーパー販売額(速報ベース、既存店)は、前年同月比1.5%減と3カ月連続のマイナスとなり、一部に弱い動きが続いている。

業態別では、百貨店が同2.9%減、スーパーが同1.0%減。

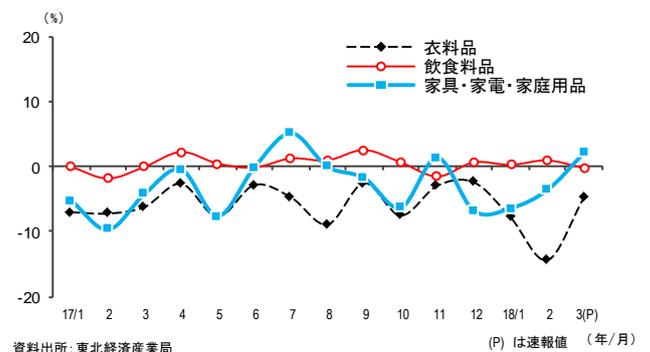
品目別にみると、主力の飲食料品は、鮮魚に加え冬場の天候不順により葉物野菜を中心に値を上げたことから不振が続き、衣料品も上旬の天候不順の影響で春物衣料の動きが鈍く、紳士服・婦人服ともに前年割れが続いたが、月後半は持ち直しの気配がみられた。

一方、家具・家電・家庭用品では、春の需要期を控え白物家電や携帯電話が好調に推移し、家庭用電気機械を中心に持ち直し傾向が続いた。

百貨店・スーパー販売動向



品目別売上高(既存店、増加率)



各種小売業態販売額

コンビニ、ドラッグストア、ホームセンター、前年比プラス

3月の各種小売業態販売額は、概ね良好に推移した。

コンビニエンスストア販売額(全店ベース)は、前年同月比2.4%増の80億9,800万円と好調に推移。なお、店舗数は前月比3店増の589店となった。

その他の小売業態販売動向(全店ベース、増加率)をみると、家電大型専門店が同0.6%減とマイナス幅は減少しているものの水面下の動きを続けている。

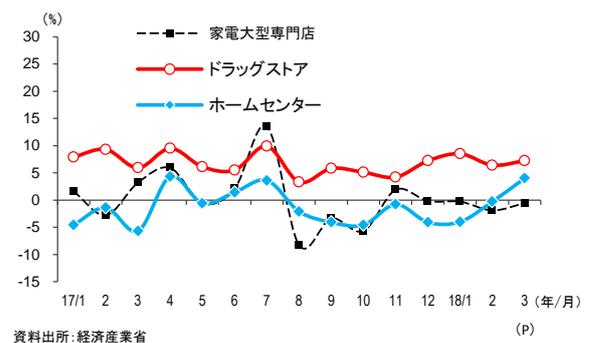
一方、ドラッグストアは同7.2%増、ホームセンターは同4.0%増と8カ月ぶりにプラスに転じるなど好調を維持している。

(注) 本項はすべて速報値である。

コンビニエンスストアの販売動向と店舗数



その他の小売業態販売動向(全店ベース、増加率)



三次産業

自動車販売

販売台数、3カ月連続のマイナス

3月の自動車販売台数は、登録車、届出車(軽自動車)ともに減少し、合計で前年同月比4.6%減の7,677台と3カ月連続マイナスとなり、持ち直しの動きが鈍化している。

内訳別にみると、登録車は、普通乗用車が同1.5%増、主力の小型乗用車が新車投入効果の一巡から同12.8%の大幅減、貨物車が同2.4%減となり、登録車全体では同7.6%減の4,329台と再びマイナスに転じた。届出車は、乗用車が同0.3%増とプラスに転じたが、貨物車が同3.3%減とマイナスに転じ、結果届出車全体では同0.6%減の3,348台と2カ月連続のマイナスとなった。

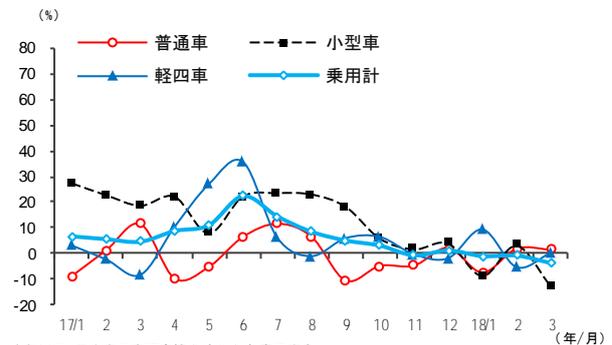
乗用車の登録・届出車合計販売台数は同3.7%減の6,098台と3カ月連続のマイナスとなった。

● 自動車販売動向



資料出所: 日本自動車販売協会連合会青森県支部

● 乗用車販売動向(増加率)



資料出所: 日本自動車販売協会連合会青森県支部

観光動向

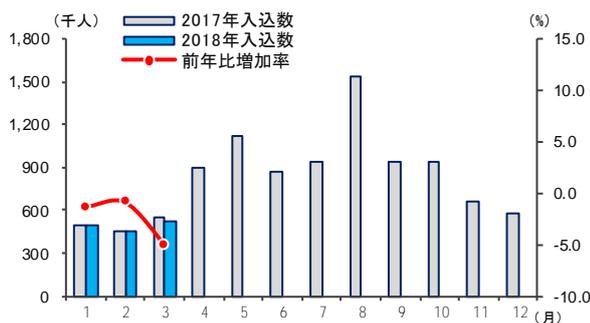
入込数4カ月連続のマイナス、宿泊者数5カ月ぶりマイナス

3月の県内観光動向は、月前半の天候不順や前年の反動もあり弱い動きとなった。

県内観光施設34カ所の入込数は合計で、前年同月比5.0%減の52万7,107人と4カ月連続のマイナスを記録した。施設別の入込数は、八食センターが同5.6%減の17万5,529人、アスパムが同22.7%減の5万173人、弘前市立観光館が同1.3%減の4万3,147人など、集客ボリュームの大きい観光施設での落ち込みが目立った。一方、八甲田丸は同14.6%増の3,469人、白神山地ビジターセンターは同5.8%増の781人、太宰治記念館「斜陽館」は同14.9%増の3,348人、石ヶ戸休憩所は43.2%増の7,132人とそれぞれ増加した。

県内53施設(青森市、弘前市、八戸市、むつ市)の宿泊者数は、前年同月比3.9%減の10万7,176人と5カ月ぶりにマイナスに転じた。地域別では、青森市(12施設)が同0.4%増の2万5,747人となった一方、弘前市(17施設)が同6.8%減の3万6,180人、八戸市(18施設)が同4.0%減の3万5,420人、むつ市(6施設)は同3.1%減の9,829人と、弘前市、八戸市の落ち込みが大きかった。

● 県内34施設入込数



資料出所: 県観光国際戦略局観光企画課

● 県内53施設宿泊者数



資料出所: 県観光国際戦略局観光企画課

物価・雇用・金融

消費者物価指数

前月比幾分下落、前年比では石油製品が上昇

3月の青森市の消費者物価指数(2015年=100)は、前月比0.3%下落、前年同月比1.4%上昇の101.7となった。

主要費目別に前月と比べると、「食料」が生鮮野菜・果物などの下落により1.2%、「家具・家事用品」が家庭用耐久財などの下落により0.5%それぞれ下落した。一方、「被服及び履物」は洋服などの上昇により0.9%上昇した。

前年同月比では、「光熱・水道」が灯油などの上昇により5.8%、「交通・通信」がガソリンなどの上昇により2.0%、食料が生鮮野菜、酒類などの上昇により1.4%それぞれ上昇した。

なお「生鮮食品を除く総合指数」は101.7となり、前月比横ばい、前年同月比で1.4%上昇した。

● 消費者物価指数



資料出所:県統計分析課

● 費目別指数の動き (2018年3月)

	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総合指数	101.7	△ 0.3	1.4
食料	104.8	△ 1.2	1.4
住居	99.9	0.0	△ 0.2
光熱・水道	101.3	0.1	5.8
家具・家事用品	100.1	△ 0.5	0.4
被服及び履物	100.0	0.9	1.2
保健医療	102.0	0.1	1.8
交通・通信	99.1	0.1	2.0
教育	102.5	0.0	0.5
教養娯楽	101.4	△ 0.2	0.0
諸雑費	101.8	0.0	0.9

資料出所:県統計分析課

雇用動向

有効求人倍率 1.33倍、過去最高を更新

3月の求人・求職動向は、有効求人数が前年同月比2.2%増の3万1,840人、有効求職者数は同5.9%減の2万4,243人となった。有効求人倍率は前月を0.01ポイント上回る1.33倍となり、過去最高を更新した。一方、業種によっては人手不足が課題となっている。

新規求人の動きをみると、常用求人数が前年同月比4.4%増、臨時・季節求人数が同18.1%減、パート求人数が同5.6%減となり、全数では同1.0%減の1万2,080人となった。

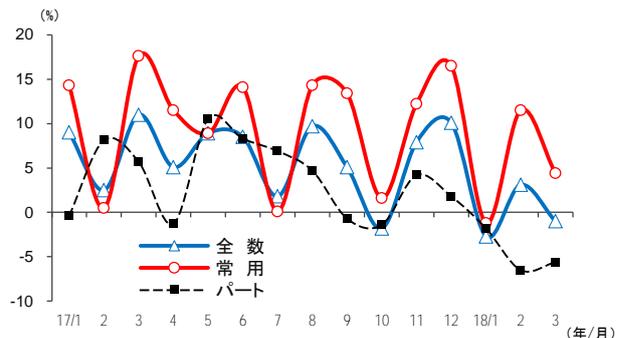
主要産業別の新規求人動向を前年同月比でみると、製造業、情報通信業、飲食サービス業などで減少した。一方、建設業、運輸業、郵便業、医療、福祉などでは増加がみられた。

● 有効求人倍率



資料出所:青森労働局

● 新規求人数の増加率



資料出所:青森労働局

物価・雇用・金融

企業倒産

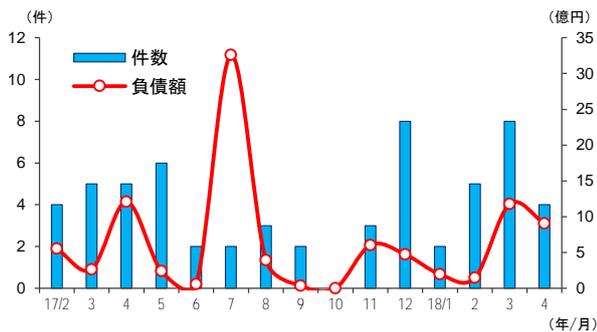
倒産件数、負債総額ともに、前年同月比及び前月比で減少

4月の県内企業倒産は、件数が前年同月比1件減の4件、負債総額は同3億400万円減の9億500万円となった。前月比では件数が4件減、負債総額は2億7,100万円減となった。業種別では、卸売業が2件、製造業、サービス業が各1件となった。原因別では、販売不振が3件、過小資本が1件となった。地区別では、八戸市が3件、青森市が1件の発生となった。

当月の倒産件数は、今年に入って増加傾向にあったが初めて減少に転じ、1桁台をキープした。負債総額は、7億円超の倒産が発生し、全体を押し上げた。

なお単月での従業員被害者数は6人となり、1月からの累計では122人となった。

● 企業倒産状況



資料出所: 東京商工リサーチ

(注) 負債総額1千万円以上

● 業種別・原因別件数 (2018年4月)

業種	件数	原因	件数
一次産業・鉱業		放漫経営	
建設業		過小資本	1
製造業	1	他社倒産の余波	
卸売業	2	既往のシワ寄せ	
小売業		信用低下	
金融・保険業		販売不振	3
不動産業		売掛金回収難	
運輸業		在庫状況悪化	
情報通信業		設備投資過大	
サービス業 他	1	その他	
合計	4	合計	4

資料出所: 東京商工リサーチ (負債総額1千万円以上)

金融動向

預金、貸出金とも59カ月連続のプラス

3月末の県内金融機関(銀行・信用金庫・信用組合)の預金・貸出金残高は、実質預金が前年同月比2.2%増の5兆1,283億円、貸出金は同3.2%増の3兆828億円とそれぞれ増加した。

預金は、個人預金、法人預金の増加から前年を上回り、59カ月連続のプラスとなった。預金全体のプラス幅は前月比0.3ポイント増加した。

貸出金は、住宅ローン、法人向けの増加から前年を上回り、59カ月連続のプラスとなった。貸出金全体のプラス幅は前月比1.2ポイント減少した。

● 預金の推移



資料出所: 日本銀行青森支店

● 貸出金の推移



資料出所: 日本銀行青森支店

国内景気

概況

国内景気は、緩やかに回復している—

個人消費は、持ち直している。設備投資は緩やかに増加している。住宅建設は弱含んでいる。公共投資は底堅く推移している。輸出は持ち直している。輸入は持ち直しの動きがみられる。貿易・サービス収支の黒字は概ね横ばいとなっている。生産は緩やかに増加している。雇用情勢は着実に改善している。国内企業物価は緩やかに上昇している。消費者物価はこのところ緩やかに上昇している。

百貨店・スーパーの動向(既存店ベース)

—5カ月連続のプラス、持ち直しの動き—

3月の百貨店・スーパー販売額は前年同月比0.1%増(速報)と5カ月連続のプラスとなった。業態別にみると、百貨店が同0.9%増、スーパーは同0.4%減となった。商品別にみると、衣料品が同0.5%増、飲食料品が同0.1%減、その他商品が同0.1%増となった。

住宅建設

—9カ月連続のマイナス、弱含みで推移—

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比8.3%減の6万9,616戸と9カ月連続のマイナスとなった。利用関係別では、持家が同4.2%減と2カ月連続のマイナス、貸家が同12.3%減と10カ月連続のマイナスとなった。また、分譲住宅は同3.6%減と再びマイナスに転じた。

企業倒産

—負債総額3カ月連続で前年同月比減—

3月の企業倒産は、件数が前年同月比0.4%増の789件、負債総額は同20.5%減の1,326億7,200万円となった。負債総額は、10億円以上の大型倒産が同5割減となったほか、小規模な企業倒産を中心に推移したことから、3カ月連続で前年同月を下回った。

為替動向

—4月末終値109円40銭—

4月の東京外国為替市場は106円前半でスタート。上旬は米中貿易摩擦への警戒感が後退したことなどから円売りドル買いが進み、107円前半まで円安が進んだ。中旬は北朝鮮情勢の緊張緩和などから107円半ばまで小動きながら円安が進んだ。下旬は米長期金利が大幅上昇し、日米金利差拡大を見込んだ円売りドル買いなどから109円台まで円安が進んだ。月末終値は109円40銭。

鉱工業生産指数

—生産は緩やかな持ち直し—

3月の鉱工業生産指数は前月比1.2%上昇の103.9(速報、季節調整値)となった。電子部品・デバイス、化学(医薬品除く)、輸送用機械などが上昇し、情報通信機械、その他工業は低下した。総じてみれば生産は緩やかに持ち直している。4月は、輸送機械、はん用・生産用・業務用機械などの上昇により前月比3.1%上昇を予測している。

新車販売(除く軽自動車)

—6カ月連続のマイナス—

3月の国内新車販売は前年同月比4.9%減の43万8,084台と6カ月連続のマイナスとなった。乗用車が同4.8%減、貨物車が同5.4%減となった。乗用車は普通乗用車が同3.3%増と3カ月ぶりのプラスとなったものの、小型乗用車は同13.8%減と6カ月連続のマイナスとなった。

完全失業率

—前月比横ばいの2.5%—

3月の完全失業率(季節調整値)は、前月比横ばいの2.5%となった。完全失業者数は前年同月比15万人減の173万人となり、94カ月連続で減少した。求職理由別にみると、勤め先や事業の都合が前年同月比5万人減の22万人、自己都合が同4万人減の73万人などとなった。

消費者物価指数

—前年同月比1.1%上昇の101.0—

3月の全国消費者物価指数は前年同月比1.1%上昇、前月比(季節調整値)0.4%下落の101.0となった。前年同月に比べ、生鮮野菜、生鮮魚介、電気代、灯油、ガソリンなどが上昇した。生鮮食品を除く総合指数は、前年同月比0.9%上昇、前月比(季節調整値)0.1%下落の100.6となった。

国際収支

—経常収支、3兆1,223億円の黒字—

3月の経常収支額は、黒字額が前年同月比4.2%増の3兆1,223億円となった。サービス収支、第一次所得収支の黒字幅が縮小したものの、貿易収支の黒字幅が拡大し、全体の黒字幅は拡大した。経常収支の内訳は、貿易・サービス収支が1兆3,838億円の黒字、第一次所得収支が2兆1,053億円の黒字、第二次所得収支が3,669億円の赤字となった。

県内

- 3月30日 本県の2045年推計人口、82万人**
厚生労働省の国立社会保障・人口問題研究所が発表した将来推計人口によると、2045年の本県の人口は82万3,610人と予測された。2015年からの減少率は37.0%で全国平均の16.3%を上回り都道府県別では秋田県に次いで2番目となった。
- 4月4日 2015年度の県内総生産、名目で3.6%、実質で2.7%の伸び**
県が発表した2015年度の県民経済計算によると県内総生産は名目で4兆5,402億円、実質で4兆4,604億円となった。前年度比の経済成長率は名目で3.6%、実質で2.7%となり、いずれも比較可能な2007年度以来、最大の伸びとなった。
- 8日 弘前市長に櫻田宏氏が初当選**
任期満了による弘前市長選で、即日開票の結果、新人で元弘前市観光振興部長の櫻田宏氏が初当選を果たした。
- 12日 2017年度のごみ排出量22グラム減**
県のまとめによると2016年度の県民1人1日当たりのごみ排出量は前年度比22グラム減の1,004グラムとなり、リサイクル率は同0.5ポイント増の15.3%となった。一方、全国順位でみると、排出量が42位、リサイクル率は41位と下位レベルにある。
- 16日 2017年度のエー・プレミアム利用個数、前年度比1.4倍**
県の発表によると、県がヤマト運輸と連携して農林水産物を国内外へ保冷輸送する流通サービス「A! Premium(エー・プレミアム)」の2017年度実績は、利用個数が前年度比約1.4倍の6,290個となった。国内実績は同1.8倍の2,876個、海外へは同約1.2倍の3,414個となった。
- 23日 青森港へのクルーズ船、本年度は過去最多の25隻が入港予定**
青森市の青森港新中央埠頭に本年度最初の大型クルーズ船「セレブリティ・ミレニアム」が入港した。青森港には10月までに過去最多となる25隻の入港が予定されている。

国内

- 9日 街角景気4カ月ぶりに改善**
内閣府が発表した3月の景気ウォッチャー調査によると、足元の景況感を示す「街角景気」の現状判断指数(DI,季節調整値)は、好転に恵まれ春物衣料やレジャーの消費が復調したことなどから、前月比0.3ポイント上昇の48.9と4カ月ぶりに改善した。
- 12日 日銀の景気判断、四国・九州で引き上げ、北海道は引き下げ**
日本銀行は地域経済報告(さくらレポート)を発表し、景気判断について全国9地域のうち6地域(北陸、関東甲信越、東海、近畿、中国、九州・沖縄)で「拡大している」、「緩やかに拡大している」とし、3地域(北海道、東北、四国)では「緩やかな回復を続けている」等とした。前回(2018年1月)と比較すると四国、九州・沖縄の景気判断を引き上げ、北海道は引き下げた。
- 13日 日本の人口7年連続で減少**
総務省が発表した2017年10月1日時点の人口推計によると、外国人を含めた総人口は前年比22万7千人減の1億2,670万人となり、7年連続で減少した。日本人人口が前年比37万2千人減少、一方外国人人口は同14万5千人増加した。
- 16日 4月の月例経済報告、基調判断据え置き**
内閣府は4月の月例経済報告で、景気の基調判断を「緩やかに回復している」と、4カ月連続で据え置いた。

全国の主要経済指標

年次及び月	日証券発行高 (平均残高・億円)	国内銀行勘定(月末)		国内銀行貸出約定平均金利 (年利%)	景気動向指数(一致) 2010年=100	国内企業物価指数 2015年=100	消費者物価指数 2015年=100	鉱工業生産指数 2010年=100	機械受注(季調済) (億円)	公共工事請負額 (億円)
		実質預金 (10億円)	貸出残高 (10億円)							
2013(H25)	835,998	640,633	449,134	1.258	-	99.2	96.6	97.0	93,232	150,536
2014(H26)	866,132	660,844	461,147	1.180	-	102.4	99.2	99.0	96,920	165,257
2015(H27)	908,485	679,106	475,937	1.110	-	100.0	100.0	97.8	100,891	149,257
2016(H28)	961,251	734,342	491,573	0.998	-	96.5	99.9	97.7	102,600	154,200
2017(H29)	1,004,837			0.946	-	98.8	100.4	102.0	101,431	157,209
2017(H29) 1	1,000,204	734,157	490,302	0.996	113.6	97.7	100.0	99.5	8,416	7,837
2	987,652	735,389	490,872	0.992	114.7	98.0	99.8	100.5	8,506	11,608
3	994,636	748,497	496,374	0.982	114.7	98.2	99.9	100.0	8,539	24,568
4	996,652	753,144	493,836	0.982	116.2	98.4	100.3	102.9	8,358	8,202
5	999,953	753,164	493,993	0.976	115.7	98.4	100.4	100.7	8,196	10,000
6	995,829	750,914	495,736	0.969	116.2	98.5	100.2	101.9	7,045	14,660
7	1,003,958	753,838	496,157	0.965	115.6	98.8	100.1	101.6	8,409	13,713
8	1,007,793	754,563	495,975	0.962	117.2	98.8	100.3	102.9	8,679	13,655
9	1,005,588	755,163	500,422	0.955	116.2	99.1	100.5	102.3	8,201	15,155
10	1,009,036	760,429	498,336	0.955	116.3	99.4	100.6	102.8	8,419	14,202
11	1,014,718	764,592	499,827	0.954	117.4	99.9	100.9	103.5	8,886	10,468
12	1,042,023	763,244	505,238	0.946	119.0	100.0	101.2	105.4	8,060	13,140
2018(H30) 1	1,044,482	763,495	504,223	0.943	114.7	100.3	101.3	100.7	8,723	8,167
2	1,033,046	765,194	503,840	0.940	116.0	100.4	101.3	102.7	8,910	11,322
3	1,037,590				P 116.4	P 100.3	101.0	P 103.9		20,591
前月比%	0.4	0.2	-0.1	-0.003*イント	0.4ポイント	-0.1	-0.4	1.2	2.1	81.9
前年同月比%	4.3	4.1	2.6	-0.052*イント	-	2.1	1.1	2.2	2.4	-16.2
資料出所	日本銀行			内閣府	日本銀行	総務省	経済産業省	内閣府	国土交通省	

※消費者物価指数の前月比は季節調整値による

※鉱工業生産指数の前年同月比及び年次は原指数による

※機械受注は、船舶・電力を除く民需、前年同月比は原系列による

年次及び月	新設住宅着工戸数 (戸)	新車登録届出台数 (乗用車) (千台)	百貨店・スーパー販売額 (億円)	企業倒産		完全失業率 (季調済) (%)	国際収支 (経常) (億円)	東京外為相場 (月平均) (円/US\$)	日経平均株価 (東証1部 225銘柄) (円)	日経商品指数 (月末42種) (1970年=100)
				件数 (件)	負債総額 (億円)					
2013(H25)	980,025	4,562	197,774	10,855	27,823	4.0	44,566	97.71	16,291.31	188.334
2014(H26)	892,261	4,699	201,973	9,731	18,741	3.6	39,215	105.79	17,450.77	183.036
2015(H27)	909,299	4,216	200,491	8,812	21,124	3.4	165,194	121.09	19,033.71	160.852
2016(H28)	967,237	4,146	195,979	8,446	20,061	3.1	210,615	108.77	19,114.37	168.833
2017(H29)	964,641	4,386	196,025	8,405	31,676	2.8	219,514	112.13	22,764.94	184.488
2017(H29) 1	76,491	343	16,743	605	1,285	3.0	1,145	114.73	19,041.34	171.743
2	70,912	413	14,493	688	1,158	2.9	29,105	113.06	19,118.99	172.284
3	75,887	584	16,309	786	1,668	2.8	29,959	113.01	18,909.26	173.696
4	83,979	297	15,581	680	1,041	2.8	19,804	110.06	19,196.74	171.609
5	78,481	312	15,881	802	1,069	3.0	16,932	112.21	19,650.57	172.234
6	87,456	396	15,694	706	15,883	2.8	9,252	110.91	20,033.43	172.118
7	83,234	357	17,179	714	1,099	2.8	23,471	112.44	19,925.18	174.141
8	80,562	291	15,655	639	924	2.8	24,007	109.91	19,646.24	176.718
9	83,128	418	14,968	679	1,158	2.8	22,583	110.68	20,356.28	179.875
10	83,057	311	15,888	733	959	2.8	21,885	112.96	22,011.61	180.695
11	84,703	333	16,713	677	1,457	2.7	13,407	112.92	22,724.96	181.862
12	76,751	330	20,921	696	3,976	2.7	7,965	112.97	22,764.94	184.488
2018(H30) 1	66,358	340	16,826	635	1,046	2.4	P 6,074	110.77	23,098.29	185.463
2	69,071	402	14,565	617	900	2.5	P 20,760	107.82	22,068.24	186.434
3	69,616	563	P 16,345	789	1,327	P 2.5	P 31,223	106.00	21,454.30	184.314
前月比%	0.8	40.0	-1.4	27.9	47.4	0.0*イント	-	-1.7	-2.8	-1.1
前年同月比%	-8.3	-3.6	0.1	0.4	-20.5	-0.3*イント	4.2	-6.2	13.5	6.1
資料出所	国土交通省	自販協連合会	経済産業省	東京商工リサーチ	総務省	財務省	日本銀行	日経新聞社		

※百貨店・スーパー販売額の前月比は季節調整済増減率、前年同月比は既存店ベース増減率

※企業倒産は負債額1千万円以上

※日経平均株価は年末、月末の終値ベース

青森県の主要経済指標・各種統計 1

年次及び月	人口 (推計)		日銀券発行(-) 還収 超額(億円)	県内金融機関		鉱工業 生産指数 (季調済) 2010年=100	公共工事請負額		企業倒産		
	(人)	社会動態(人) (転入- 転出)		実質預金 (億円)	貸出残高 (億円)		(百万円)	うち県分 (百万円)	件数 (件)	負債総額 (百万円)	
2013 (H25)	1,347,650	-5,924	1,762	48,252	27,298	106.4	197,238	60,716	53	11,199	
2014 (H26)	1,333,729	-6,269	1,957	49,114	27,890	106.9	169,394	58,023	66	9,485	
2015 (H27)	1,319,297	-6,205	2,749	49,540	28,849	107.8	151,727	58,460	52	6,894	
2016 (H28)	1,305,721	-5,853	2,929	50,154	29,878	110.3	177,083	65,673	49	12,227	
2017 (H29)	1,291,206	-5,592	3,072	51,283	30,828	110.5	177,167	71,311	44	8,926	
2017 (H29)	1	1,291,206	-83	-159	49,660	28,985	112.8	6,617	1,555	4	1,847
	2	1,290,008	-360	201	49,733	29,025	110.5	9,291	2,262	4	551
	3	1,288,791	-5,346	220	50,154	29,878	102.4	11,732	3,709	5	264
	4	1,282,545	394	337	50,692	29,346	116.4	33,370	19,622	5	1,209
	5	1,282,136	77	92	50,470	29,698	111.2	16,443	3,824	6	239
	6	1,281,461	-136	349	51,021	29,790	112.3	18,847	7,687	2	55
	7	1,280,651	-150	221	50,510	29,952	109.3	19,439	5,894	2	3,260
	8	1,279,829	-90	236	50,638	29,979	113.3	16,318	4,680	3	392
	9	1,278,997	149	163	51,096	30,410	113.0	20,651	12,264	2	35
	10	1,278,581	158	448	50,934	30,361	110.7	16,173	4,830	0	0
	11	1,277,949	-70	198	50,869	30,344	109.7	7,877	3,571	3	602
	12	1,277,086	-135	713	51,459	30,486	107.6	5,301	1,783	8	472
2018 (H30)	1	1,276,120	-118	-120	50,573	30,290	106.9	5,471	399	2	195
	2	1,274,940	-427	199	50,693	30,319	P 109.8	4,231	2,445	5	145
	3	1,273,573	-5,672	236	51,283	30,828		7,041	4,305	8	1,176
	4	1,266,899		365						4	905
前月比 %	-0.5	-	-	1.2	1.7	2.7	66.4	76.1	-50.0	-23.0	
前年同月比%	-1.2	-	-	2.3	3.2	-0.6	-40.0	16.1	-20.0	-25.1	
資料出所	県統計分析課		日本銀行青森支店		県統計分析課	東日本建設業保証	東京商工リサーチ				

※人口の年は1月1日、月は各1日現在、社会動態は年・月中の計数

※日銀券の年次計数は年度累計

※実質預金は手形・小切手を除く、預貸金の年次計数は年度末残高

※鉱工業生産指数の年次計数および前年同月比は原指数による

※公共工事請負額の年次の欄は年度計数

※企業倒産は負債額1千万円以上

年次及び月	新車 登録台数 (台)	乗用車登録届 出数(台)	新設住宅着工戸数			新設住宅 床面積 (千平米)	消費者 物価指数 2015年=100 (青森市)	勤労者世帯 家計消費 支出額 (青森市)(円)	毎月勤労統計調査		
			総戸数 (戸)	うち持家 (戸)	うち貸家 (戸)				現金給与総額 (円)	総実労働時間 (時間)	
2013 (H25)	31,442	49,982	6,461	4,193	1,958	632	96.5	267,928	257,302	154.4	
2014 (H26)	31,736	52,046	5,469	3,387	1,721	575	99.8	259,815	254,237	155.1	
2015 (H27)	30,680	44,577	5,686	3,336	1,820	586	100.0	255,240	251,066	154.6	
2016 (H28)	31,217	43,396	6,494	3,597	2,256	651	99.5	265,004	252,236	152.5	
2017 (H29)	33,776	46,625	6,509	3,703	2,234	652	100.5	269,221	262,558	155.5	
2017 (H29)	1	2,241	3,294	354	124	208	29	100.4	291,220	227,354	144.2
	2	2,591	3,818	225	133	62	22	100.2	275,709	220,920	151.7
	3	4,683	6,332	445	255	147	44	100.3	314,577	230,618	157.0
	4	2,952	3,958	636	413	156	71	100.4	296,396	227,689	157.5
	5	2,267	3,390	559	363	163	59	100.6	234,487	224,120	149.4
	6	3,031	4,251	594	387	178	65	100.5	269,218	359,373	159.9
	7	3,468	4,406	729	403	283	72	100.3	241,612	275,063	159.4
	8	2,184	2,918	492	321	134	53	100.3	244,457	245,172	152.0
	9	3,079	4,356	694	389	269	68	100.3	231,760	230,367	157.6
	10	2,543	3,573	668	326	293	62	100.5	245,979	226,977	158.7
	11	2,607	3,524	570	309	145	55	101.0	262,530	235,870	158.6
	12	2,130	2,805	543	280	196	52	101.3	322,705	443,773	159.0
2018 (H30)	1	2,062	3,260	280	153	100	27	101.7	251,867	227,568	144.9
	2	2,602	3,787	257	144	82	25	102.0	234,628	219,193	150.8
	3	4,329	6,098	432	237	106	44	101.7			
前月比 %	66.4	61.0	68.1	64.6	29.3	76.7	-0.3	-6.8	-3.6	4.1	
前年同月比%	-7.6	-3.7	-2.9	-7.1	-27.9	0.5	1.4	-14.9	-0.8	-0.6	
資料出所	自販協連合会青森県支部		県建築住宅課			県統計分析課	総務省	県統計分析課			

※毎月勤労統計調査は事業所規模5人以上を対象

青森県の主要経済指標・各種統計 2

年次及び月	百貨店・スーパー 販売額 (百万円)	コンビニエンスストア販売額 (百万円)	家電大型専門 店販売額 (百万円)	ドラッグ ストア 販売額 (百万円)	ホームセ ンター販 売額 (百万円)	りんご			漁業 (八戸港水揚高)	
						出荷量 (トン)	市場価格 (円/Kg)	産地価格 (円/Kg)	数量 (トン)	金額 (百万円)
2013 (H25)	179,920	-	-	-	-	255,696	317	191	97,591	19,672
2014 (H26)	177,668	-	28,532	40,073	54,090	296,117	319	180	120,530	22,969
2015 (H27)	172,465	-	26,335	43,523	54,193	298,255	329	209	113,359	19,699
2016 (H28)	168,443	94,851	26,540	47,970	51,990	294,359	391	190	99,312	23,436
2017 (H29)	169,344	99,007	26,738	51,086	51,254				99,972	19,990
2017 (H29) 1	13,996	7,751	2,658	4,131	3,542	31,405	322	180	949	505
2	12,425	7,069	1,815	3,823	2,853	31,814	289	159	1,181	581
3	14,352	7,912	2,644	3,905	3,630	36,359	265	136	1,689	900
4	13,445	7,996	1,936	4,238	5,066	34,152	258	190	601	278
5	13,761	8,438	1,904	4,215	5,162	25,368	286	-	880	224
6	13,345	8,259	1,917	4,316	4,308	17,792	325	-	1,598	554
7	14,387	9,146	2,879	4,589	4,756	12,665	373	-	7,857	2,423
8	15,245	9,139	2,162	4,514	4,567	3,334	391	-	6,266	2,490
9	12,837	8,336	1,928	4,191	3,789	21,473	259	178	14,135	2,999
10	13,879	8,520	2,014	4,332	4,152	24,986	274	217	26,039	4,051
11	13,563	7,856	2,066	4,159	4,463	22,730	295	217	29,427	3,373
12	18,109	8,585	2,815	4,673	4,966	26,132	323	203	9,351	1,611
2018 (H30) 1	14,106	7,868	2,651	4,484	3,401	32,739	303	209	728	346
2	12,450	7,079	1,781	4,052	2,845	31,089	310	236	2,095	1,136
3	P 14,309	P 8,098	P 2,629	P 4,187	P 3,774	31,541	326	242	807	290
前月比 %	-	14.4	47.6	3.3	32.7	1.5	5.2	2.5	-61.5	-74.5
前年同月比%	-1.5	2.4	-0.6	7.2	4.0	-13.3	23.0	77.9	-52.2	-67.8
資料出所	経済産業省				県りんご果樹課			八戸市水産事務所		

※百貨店・スーパー販売額の前年同月比は既存店ベース増減率

※りんご年次欄はりんご年度の計数

年次及び月	有効求人 倍率(倍)	新規求人 倍率(倍)	雇用保険		貿易 (青森港)		貿易 (八戸港)		青森県景気 ウォッチャー調査 (現状判断 DI)	おおぎん BSI
			受給人員 (人)	受給金額 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)		
2013 (H25)	0.72	1.06	-	12,291	7,651	35,866	122,070	141,664	-	-
2014 (H26)	0.81	1.16	-	11,408	7,733	34,824	132,609	177,830	-	-
2015 (H27)	0.95	1.34	-	10,654	5,913	25,041	129,394	192,285	-	-
2016 (H28)	1.13	1.57	-	9,586	4,577	14,834	125,646	147,564	-	-
2017 (H29)			-		5,701	22,869	123,942	159,810	-	-
2017 (H29) 1	1.20	1.63	9,561	1,472	424	2,665	12,016	12,750	47.3	-8.6
2	1.18	1.55	6,856	856	691	3,233	9,577	8,038	-	
3	1.19	1.63	6,174	789	386	1,279	12,664	18,953	-	
4	1.20	1.63	5,523	647	381	2,179	8,674	11,439	51.0	0.8
5	1.22	1.71	6,608	818	208	1,287	11,908	12,484	-	
6	1.24	1.74	6,260	732	1,009	1,986	10,133	9,331	-	-1.6
7	1.24	1.67	6,218	670	336	0	10,752	17,138	50.8	
8	1.27	1.73	6,992	866	475	1,300	13,371	12,754	-	
9	1.25	1.75	5,693	613	368	581	5,374	12,680	-	-4.7
10	1.26	1.68	5,441	595	239	1,627	11,173	14,616	46.5	
11	1.28	1.83	5,368	630	467	3,688	10,801	15,501	-	
12	1.31	1.95	5,488	613	718	3,043	7,498	14,130	-	-11.2
2018 (H30) 1	1.32	1.74	8,752	1,346	410	3,046	9,399	12,930	51.3	
2	1.32	1.81	6,381	808	512	2,858	10,487	12,532	-	
3	1.33	1.81	5,690	711	929	3,120	12,511	10,510	-	-
前月比 %	0.01ポイント	0.00ポイント	-10.8	-12.0	81.4	9.2	19.3	-16.1	4.8ポイント	-6.5ポイント
前年同月比%	0.14ポイント	0.18ポイント	-7.8	-9.9	140.7	143.9	-1.2	-44.5	-	-
資料出所	青森労働局			函館税関、青森支署・八戸支署			県統計分析課		青森銀行	

※求人倍率の年次の欄は原数値の年度計数

※雇用保険の年次の値は年度計数

青森県の主要経済指標・各種統計 3

☆県内主要都市・地区各種指標

年次及び月	観光施設入 込客数(人)	宿泊者数 (人)	青森空港乗 降客数 (定期便) (人)	バスポート 発行件数 (件)	三市の宿泊者数 (人)			地区 BSI		
					青森市 (12施設)	弘前市 (17施設)	八戸市 (18施設)	青森	津軽	県南
2013 (H25)	10,408,710	1,504,534	848,951	14,968	378,911	483,842	505,059	-	-	-
2014 (H26)	9,881,300	1,498,169	903,389	13,560	374,463	487,827	505,045	-	-	-
2015 (H27)	9,987,354	1,497,981	981,175	13,301	373,938	518,399	462,499	-	-	-
2016 (H28)	9,885,612	1,512,154	1,061,995	14,904	378,634	535,657	459,793	-	-	-
2017 (H29)	9,981,272	1,562,278	1,137,982	15,396	377,619	553,031	486,259	-	-	-
2017 (H29)	1 497,539	96,137	69,552	1,438	26,442	31,206	29,804	-8.0	-10.8	-7.4
	2 454,099	102,123	68,725	1,124	25,345	36,677	30,724			
	3 555,021	111,481	86,184	1,354	25,650	38,804	36,881			
	4 902,809	125,243	84,282	1,158	29,065	47,835	38,215	4.6	4.4	-5.8
	5 1,117,594	139,792	107,049	1,181	33,070	51,590	41,345			
	6 864,790	136,611	106,806	1,262	31,857	48,616	42,623			
	7 935,501	140,006	102,081	1,353	32,639	48,018	44,068	0.0	-8.5	2.4
	8 1,542,669	175,190	119,154	1,705	44,710	63,656	51,372			
	9 940,738	148,289	104,595	1,213	35,661	52,723	45,181			
	10 934,502	155,819	108,336	1,217	40,730	55,016	45,441	-4.7	-15.2	3.7
	11 660,560	119,679	99,258	1,171	27,567	41,749	39,440			
	12 575,450	111,908	81,960	1,220	24,883	37,141	41,165			
2018 (H30)	1 490,920	102,722	79,516	1,553	27,784	34,272	32,662	-7.1	-19.7	-8.6
	2 449,556	102,163	77,524	1,221	25,949	34,030	33,914			
	3 527,107	107,176	89,866	1,537	25,747	36,180	35,420			
前月(期)比%	17.3	4.9	15.9	25.9	-0.8	6.3	4.4	-2.4 ^ホ イント	-4.5 ^ホ イント	-12.3 ^ホ イント
前年同月(期)比%	-5.0	-3.9	4.3	13.5	0.4	-6.8	-4.0	-	-	-
資料出所	県観光企画課		空港管理事務所	県統計分析課	県観光企画課			青森銀行		

※観光施設入込客数は県内34施設合計、宿泊者数は青森市、弘前市、八戸市、むつ市53施設(2016.7以降)合計

年次及び月	推計人口 (人)			新車(登録車)販売台数(台) (大型特殊車除く)			新設住宅着工戸数 (戸)		
	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市
2013 (H25)	295,145	181,057	235,585	7,740	3,612	6,467	1,665	822	1,457
2014 (H26)	292,769	179,582	233,951	7,669	3,704	6,564	1,445	761	1,197
2015 (H27)	290,251	178,098	232,634	7,424	3,598	6,101	1,378	871	1,395
2016 (H28)	287,160	177,383	231,098	7,829	3,578	6,411	1,761	1,084	1,463
2017 (H29)	284,257	175,777	229,287	8,324	4,119	7,049	1,718	1,075	1,519
2017 (H29)	1 284,257	175,777	229,287	526	266	483	59	53	110
	2 283,948	175,672	229,190	607	311	512	74	20	78
	3 283,671	175,440	229,131	1,217	635	855	105	84	132
	4 281,920	174,190	228,168	691	341	692	184	88	138
	5 282,743	174,701	228,100	562	286	470	173	78	112
	6 282,704	174,630	228,021	737	409	618	153	103	147
	7 282,519	174,507	227,987	936	366	849	198	126	150
	8 282,324	174,366	227,965	494	267	473	122	89	108
	9 282,207	174,310	227,796	723	399	635	229	83	146
	10 282,032	174,287	227,778	627	263	520	178	135	97
	11 282,023	174,228	227,704	656	300	532	111	116	164
	12 281,822	174,171	227,639	548	276	410	132	100	137
2018 (H30)	1 281,694	174,106	227,459	468	220	449	61	56	79
	2 281,405	174,001	227,321	566	324	497	33	36	78
	3 281,130	173,821	227,090	1,168	575	760	157	57	83
	4 279,278	172,500	225,841						
前月比%	-0.7	-0.8	-0.6	106.4	77.5	52.9	375.8	58.3	6.4
前年同月比%	-0.9	-1.0	-1.0	-4.0	-9.4	-11.1	49.5	-32.1	-37.1
資料出所	県統計分析課			自販協連合会青森県支部			県建築住宅課		